

## NHO 千葉東病院呼吸器内科 後期研修プログラム

### I. 対象

卒後 2 年間の初期研修終了者で、呼吸器内科専攻を希望するものに対して専門研修を行うプログラムである。

### II. コンセプト

- 呼吸器科および周辺分野の系統的研修を行い、呼吸器科医として自立できるような研修を行う。
- 周辺部門と協調し、広い分野の技術、知識の習得を行えるような臨床経験を得るよう環境を整える。
- 個人の興味や目標に合わせた研修内容を柔軟に考慮する。
- 医療の質の向上に寄与するような研修を実践する。
- Up to Dateな情報を得られるような研修を行う。

### III. 当科の特徴

- 千葉市およびその周辺地域の中核病院として、呼吸器疾患全般にわたり入院外来診療を行っています。
- 当院の呼吸器内科医は現在常勤医 7 名で、一般病床 35 床、結核病床 28 床前後を担当しています。
- 気管支鏡検査は年間約 250 件行っており、呼吸器科医としては身につける必要がある気管支鏡の手技を習得するための経験が十分にできます。
- 院内において呼吸器外科との連携が行いやすく、肺癌、気胸症例などの外科治療依頼や治療方針の相談などを随時行っています。
- 当院は学会や研究会への参加を積極的に行っています。具体的には呼吸器学会総会および地方会、結核病学会総会および地方会、千葉市内の研究会などへ積極的に参加し、発表を定期的に行っています。

### IV. 一般目標

- 呼吸器科医師として自立し、正しい診断、治療を行えるような研修を行う。
- 他内科部門のみならず外科部門とも協議し、患者にとって最も有意義な治療計画を選択できるような研修を行う。
- 患者の人権を考慮し、人として尊重し、医療の安全を考慮することができるような研修を行う。
- 院内感染防止に精通し、指導できる能力を身につける。
- 医師間の意思の疎通が図れ、医療チームの一員として技術を習得し、チームリーダーとしての能力を身につける。

### V. 長期目標

- 呼吸器病全般の専門知識を習得し、日本呼吸器学会専門医資格を取得する。
- 呼吸器専門医として、診断、治療の流れを自立して計画し遂行できる。
- 症例を検討し、症例報告を論文として作成できる。

### VI. 取得手技

- 気管支鏡検査（生検・気管支肺胞洗浄）
- CT下肺生検
- リンパ節穿刺
- 呼吸管理（挿管手技・人工呼吸器・BiPAP・NIPPV）
- 胸水穿刺・ドレナージ  
など

## VII. 研修期間

3年

## VIII. 募集人数

若干名

## IX. 診療科の実績と経験目標症例数

主要疾患	入院数（年間）	経験目標症例数（3年間）
肺癌	100例	50例
肺炎（真菌を含む）	120例	70例
肺結核・非結核性抗酸菌症	240例	100例
間質性肺炎	30例	30例
慢性閉塞性肺疾患	120例	30例
自然気胸	20例	10例
気管支喘息	30例	10例
胸膜炎	30例	20例
睡眠時無呼吸症候群	20例	10例

## 診療科の指導体制

### X.

診療科医師数 常勤 7 名、非常勤 0 名

診療科研修の指導にあたる医師 2名

主として研修指導にあたる医師の氏名 佐々木 結花

〃 診療科経験年数 22 年

## XI. 週間予定

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
	カンファレンス (16:30～)		カンファレンス (16:30～)	気管支鏡検査 (9:00～)

外来 週2回：外来担当する場合あり

## XII. 年間予定

初年度

4月	5月	6月	7月	8月	9月
研修開始				夏期休暇	
研修についての 個人面接 担当指導医決定		研修到達度面接 (指導医)			研修到達度面接 (責任者)
10月	11月	12月	1月	2月	3月

症例検討会・学会発表への準備		研修到達度面接 (指導医) 翌年度研修への 希望調査	研修目標到達度 チェック (指導 医)		研修到達度面接 (責任者)
----------------	--	-------------------------------------	---------------------------	--	------------------

次年度以降は初年度の到達度にあわせ、関連施設研修などを組み入れる。

### XIII. 関連領域の研修に関して

- 施設内での研修 可能
- 施設外との交流研修 可能
- 研修領域の決定 本人と個別に相談する。

### XIV. 共通領域研修について

- 院内カンファレンスへの参加。
- 研修会、学会、研究会への参加。
- 関連施設におけるレクチャーへの参加。

### XV. 待遇

国立病院機構が定める卒業年次に応じた非常勤医師待遇に準じますが、当直手当（月1～2回が平均）を含め概略40万円です。宿舎は单身、家族のいらっしゃる方も提供可能です。

### XVI. 学会認定医療

- 日本内科学会認定医制度教育関連施設
- 日本呼吸器学会認定施設
- 日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡認定施設  
など

### XVII. 資格取得

当科における研修およびその後のキャリアにより以下の資格取得ができます。

- 日本内科学会認定内科医
- 日本呼吸器学会専門医
- 日本呼吸器内視鏡学会専門医  
など

### 研修後の進路

- 千葉大学呼吸器内科への入局
- 当院呼吸器内科の常勤医として診療継続  
など

連絡あるいは問い合わせ先

〒260-8712

千葉県千葉市中央区仁戸名町6 7 3 番地

独立行政法人国立病院機構千葉東病院

副院長 倉山英昭 [kurayamh@chibae.hosp.go.jp](mailto:kurayamh@chibae.hosp.go.jp)

TEL : 043-261-5171 (月曜日～金曜日 8 : 30～17 : 15)